

令和3年度第1回王地山公園ささやま荘あり方検討会会議録

日時：令和3年12月13日（月）午後1時30分～3時30分

場所：丹波篠山市役所 本庁舎4階 議員協議会室

出席者；清水夏樹委員、中川悠委員、田中優子委員、澤雅史委員、丸井一正委員、畑一弥委員、小島敏之委員、西潟弘委員、西山浩二委員、中山恵子委員、河村知佳委員、堀井宏之副市長、平野斉理事

オブザーバー；山田雅章総務部長、藤本雅浩行政経営部長

事務局；赤松一也観光交流部長、田村隆章観光交流部次長、酒井誠観光交流課長、飯田英明商工振興係長、工藤智香子観光交流係長

傍聴者；1名

1. 開会

2. あいさつ

丹波篠山市副市長 堀井宏之より

3. 委員自己紹介

4. 報告（これまでの経緯経過と現状）

観光交流部次長より報告

委員；前回は、2社から一般公募があったがそのうち1社が丹波篠山食品ですか。

公募の内容はどうでしたか。

事務局；丹波篠山食品です。公募の内容は、レストラン、宿泊施設が望ましいが、それに限らず地域活性化に繋げる用途であればという内容でした。

委員；雨漏りの修繕はできていますか。

事務局；応急処理はしています。

委員；市の方で今後も修理をしていきますか。

事務局；活用の内容によっては修繕していく方向です。

委員；前回の一般公募で提案があった2社のうち不採択になった1社は、評価に値しない業者でしたか。

事務局；姫路で不動産業を営まれている業者であり、基準に満たなかったからです。

委員；その後連絡は取りましたか。

事務局；連絡は取っていません。

事務局；不採択された業者は、市が負担するのが当然であるという考え方の業者でした。

委員；レストラン、宿泊施設以外の提案はありましたか。

事務局；あり方検討会の中ではどのような使い方がいいのかの議論はなく、提案のあった内容を審査していくやり方で検討させていただきました。

5. 協議

事務局；市としては（１）市が自ら活用はしない（２）建物の土地については、貸与（３）建物は無償で譲渡または貸与（４）地域活性化の施設として使用（５）市の経費負担は基本的には考えていないが場合によっては考えていかないといけな
いと考えています。

委 員；5月14日に市内のある業者さんからジビエの見学施設をしたいと聞きました。
事務局；市の方にも話はありました。

委 員；ささやま荘には何回も行きましたが、以前に比べて景色が悪いので木の伐採が
必要と思います。ささやま荘を横断する形で里道がありますが、今も利用され
ていますので里道は塞いでほしくない。河原町から王地山に登る里道に街灯
が7本あったが、今は、2本になっています。

委 員；丹波篠山市の宿泊施設は、近年高価な宿は増えているが普通に泊まれる宿がほ
しい。ルートインはどうなっていますか。

事務局；申請書類を作成中、時期は未定だが前向きに進んでいます。

委 員；改善には財源を投じない方向でよいのですか。

事務局；民間事業者が補助金を取ってくるのであれば、市の方も出す必要があれば一定
の負担は考えます。

委 員；土地については貸与、建物は無償譲渡ということだが条件はありますか。
無償譲渡ということは、市として修繕費は出さない。固定資産税はもらうという
ことでいいですか。

事務局；貸与にする理由は、とんでもない開発に使われなためです。条件は具体的に
決めていません。

委 員；活用しないという考えはありますか。委員は、老舗旅館など他の宿泊施設と併
せてささやま荘を考えていく必要があるのではないのでしょうか。

事務局；基本的には活用していく方向で考えています。検討会では委員の皆さんの考え
お聞きして市として判断をしていきたいと考えています。

委 員；国道372号線から多紀連山を見た時に1点の白い建物が目に入るので、双方
からの景観としてよい位置に建っている。この委員会が有意義に進むことを
願っています。

委 員；ホテルは50～60%の宿泊者がいないと赤字になるといわれています。丹波篠
山市も日帰り率が高いと思う。どれくらいで黒字になるのか数字的なものが
必要。情報がほしいです。

事務局；情報については整理してお示しします。また、市では宿泊観光客を増やしてい
くために、滞在時間を増やす、夜と朝のにぎわいなど考えています。

事務局；どのように利活用していったらいいのか、市としてどのようにかかわったらよ
いのかと考えています。改めて委員様の意見をいただきたいです。

委員；1つの業者ではなく、いろんな業者がやっていってはどうかという意見がでていたがそのような事例はありますか。

委員；地域の産業として1施設がうまくいくのではなく地域全体がうまくいく計画をだしていく必要があります。宿泊、飲食、浴場など得意分野がそれぞれあると思うので、複数の事業所で運営するのもありだと考えます。

委員；指定管理者アクトが全力で運営をしてあの状態であるので、市として施設の有効利用全体を考える必要があります

事務局；キャンプ場の併設など、市が考えるよりは、委員さんから提案していただく方が幅が広がると思います。

委員；篠山の宿泊は、季節で変動する。現在は、カップル、ファミリーが多いです。

委員；施設ツアー、旅の個人化、旅の二極化（高い、安い）になっているので、今のままで施設の活用は難しいと思います。コンセプトをしっかり持った施設にしないといけないし、小さな業者だけでは持続させるのは難しいと考えます。

委員；施設をシェアして使うのが今流行っているので、いろんな事業者が入れる施設になってほしい。女性委員会では、市民のために施設を活用してほしいです。男女共同参画センターにしてはという意見もあります。

委員；総合施設的な場所になってほしいです。お店を出したくても出せない市民が安く借りられる場所にしてほしいです。温泉でなくても銭湯として活用してもいいと思います。

委員；財政面が大事、何をやっても続けられないと意味がない。何がダメだったのか実態を知ったうえで検討していかないといけないと思います。

委員；経営がきちんとできる大きな企業の方がいいと思います。

事務局；いろんな提案をいただいたので、ベストな方向性を考えていきます。

委員；今回はアイデアを出したらいいのか。それか具体的な内容について議論するのか。あと、財政状況を教えてほしいです。

事務局；今回はアイデアを出していただきたいです。

事務局；依頼のあった資料は、すぐに各委員に送らせていただきます。

事務局；これをもって閉会とさせていただきます。

事務局；今回は1月下旬～2月上旬に日程調整をさせていただきます。